



平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：片野之万 副会長：清水 裕 幹事：三荒弘道 会報委員長：馬上 晋

例会日 毎週木曜日 12:15～13:30

会場 ブランドホテル神奈中 2F

事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内

連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2017年 8 月 3日 第 3113 回 週報第 3113 号

本日 8 月 3日	会員数 61 名	対象者 58 名	出席者 44(41) 名	出席率 72.13 %			
前々回 7 月 20日	会員数 58 名	対象者 55 名	出席者 40(37) 名	出席率 68.97 %	MUP 1 名	計 41 名	修正率 70.69 %

本日の卓話者ご紹介

泉橋酒造株式会社
代表取締役 橋場友一様



卓話

「酒造りは米作りから」 栽培醸造蔵としてのこだわり

泉橋酒造株式会社
代表取締役 橋場友一

私の家は江戸の終わり、安政四年（1857年）から続く造り酒屋で、私で六代目になります。22年前に家業を継いだ頃は「地酒ブーム」と言われていましたが、米は県外産地から買っているのが現状で、何を以て地酒というのか、疑問に思いました。そこで平成7年に米の流通に関する法律が改正されたのを機に、自分でも酒米を栽培してみようと決心しました。そして、その栽培の試みを消費者・酒販を巻き込んでイベント形式の「田植え会」「稲刈り収穫祭」として行うことを企画し、「酒造りは米作りから」とする企業理念をアピールする機会として活用しました。首都圏からそう遠くない海老名で田植えの体験が出来るということは、非常に好評を得て、参加者が年々増えました。今では、契約栽培農家の協力で、自社栽培面積約7ヘクタール、契約農家を合わせると44ヘクタールにまでなり、ほぼすべてのお酒を地元米で仕込んでいます。あくまで

も米からの一貫生産にこだわるのが、いづみ橋の酒造りです。酒造業は、産業分類では工業に分けられてしまっていますが、いづみ橋の場合はむしろ農業に近く、農業抜きにしては成り立ちません。酒はいわば農産物加工品です。原材料の確保という意味だけではなく、お酒を通じて、田んぼの多面的な存在価値や、自然との共存を広く訴えかけたいと思っています。

いづみ橋ではシンボルマークに赤トンボを使っています。赤トンボは田んぼで生まれ育つ生き物なので、農業を減らせば単純にその生息数が増えていきます。大地を借りて作物を作り、それをもとに商いをさせて頂いている立場としては、当然環境保全を常に考える義務があると思っています。また、人様の口に入るものですから、「安全なもの」を提供するのも当然です。自社栽培では無農薬で栽培していますので、根強い雑草との戦い。冬場は酒造りをしている蔵人は、夏場は農業をして米を育てています。蔵人と呼ばれる酒造りの職人も、昔は杜氏を筆頭とする出稼ぎ集団が、農閑期の冬に各地へ出向き酒を作る形態が殆どでしたが、今では志を持って酒蔵の門を叩いた若い人たちが、出稼ぎではなく年間雇用形態で就職しています。



酒を造り、自らが造ったその酒で夏場に営業活動・宣伝活動をし、さらには米も作る、酒蔵の仕事も昔とは違って様変わりしました。食文化を支えるもので有り、日本固有の産業・技術として存在価値が高いものと自負しながら日々精進しています。

酒は食事のよき引き立て役と考え、食事に合う辛口（時には超辛口ですが）の酒質を目指しています。美味しいものを食べて、美味しい酒を呑み、それを共有する仲間がいれば、まさに言う事なし。今日もどこかで、誰かが、美味しいと、小さな幸せを感じてくれたら、酒造家にとってそれが喜びです。

卓話者ご紹介

はしばゆういち
泉橋酒造株式会社 代表取締役 橋場友一様

昭和43年10月、神奈川県海老名市生まれ
江戸・安政4年(1857年)から続く造り酒屋の6代目。
慶應義塾大学商学部卒業後、証券会社を経て、
現在に至る。自身は農家でもあり、1996年(平成8年)
より酒米栽培を始める。
「酒造りは米作りから」がモットーで、酒米の栽培から
精米・醸造まで一貫生産をする全国でも珍しい栽培醸造
蔵。主要銘柄は「いづみ橋」「とんぼラベル」など。
純米酒100%蔵。
海老名ロータリークラブ会員、海老名商工会議所副会頭
(2016～)

3名まで受け付けますので、早めに事務局までご連絡
ください。

◎来週8月10日の例会は規定により休みとなりますので、
お間違えの無いようお願い致します。

委員会報告

・雑誌委員会 委員長 西村裕子
ロータリーの友2017年第65巻第8号(P32～P33)
「ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識」に関する記
事の紹介。事業の成り立ち及び仕組み等が参考になるの
ので一読を。

・親睦委員会 委員長 小林誠
「第67回湘南平塚花火大会見学夜間例会」開催の再案内
日時:平成29年8月25日(金)
18:00～受付開始 18:30 点鐘
19:00～20:00 花火打ち上げ
20:30 閉会
会場:平塚プレジール5階 千寿の間

【修正事項】
FAXで案内済の「雨天中止」を「雨天でも例会は開催」
へと修正して下さい、楽しいイベントを用意しています。
【補足事項】
第65回湘南ひらつか七夕織り姫松本浩代様もゲストとし
て参加予定です。

・長期計画委員会 委員長 桐本美智子
長期計画委員会開催の再案内
日時:平成29年8月3日 18:30～
会場:平塚商工会議所 第四会議室
通知に不備等があり、改めて、「本日、開催」の報告をします。

新入会員ご紹介

ひらい たかのり
氏名:平井 敬規 有限会社太陽ヘルス 代表取締役
生年月日:昭和46年5月18日(46歳)
出身地:平塚市
趣味:釣り、ゴルフ
家族構成:奥様と5人のお子様
学歴:湘南工科大学付属高校を
卒業後、東京ビジュアルアーツ
専門学校で放送芸術を学ぶ。
職歴:鈴木建設にて建築や不動産
を学び、平成9年(有)太陽ヘ
ルスへ入社。
昨年8月代表取締役に就任



すずきせいいち
氏名:鈴木 成一 株式会社岡崎電気工事 代表取締役
生年月日:昭和49年8月26日(43歳)
出身地:平塚市
趣味:読書、マイナーな映画の鑑賞
家族構成:奥様と男のお子様一人
学歴:湘南工科大学付属高校、
明治学院大学
職歴:20代はバーテンダーとして
働き、30代で平塚に戻り、親
の会社を継ぐべく入社。
現在に至る。



幹事報告

◎7月に皆様にご協力を頂きました九州北部豪雨災害への
義援金募金を7月28日に送金致しました。金額は58,000円
となりました。ご協力ありがとうございました。

◎平塚信用金庫主催の講演会のご案内
講師:同志社大学大学院ビジネス研究科教授
浜 矩子(のりこ)氏
テーマ:「今後の世界情勢と日本の課題」
日時:9月21日(木)開演15:00～
会場:平塚市中央公民館

メイクアップ (MUP) 1名

清水裕会会員

本日のスマイル 21名

ゲスト 1名

泉橋酒造(株)代表取締役 橋場友一様

ビジター 0名

卓話・行事予定

8月10日(木) 休会
8月17日(木) (株)玄 代表取締役 井出隆夫様
8月25日(金) 花火大会
8月31日(木) 平塚ライフセービングクラブ 副クラブ長 白井勇喜様

市内例会変更 現在ございません。

